

学校教育目標：自ら学び、仲間と共に伸びる人間性豊かな児童の育成

東 校長便り

ひがしの合言葉

「ひ」：人や生き物、持ち物を大切にし
 「が」：がんばり（一歩一歩目標に向かって）
 「し」：しあわせになる

2学期を振り返って

冷たい風に冬の訪れを感じる季節となりました。振り返ってみると、2学期は学習や行事を通して、子どもたち一人一人の成長を確かに感じることのできた学期でした。

学習面では、各学年が社会見学に出かけ、見聞きしたことを整理し、まとめたり発表したりする活動に取り組みました。自分の考えを言葉にして伝える経験を重ねる中で、表現する力や学ぼうとする意欲が着実に育っているように感じます。また、授業の中では、友だちの考えを聞き合いながら学びを深めていく姿が多く見られました。行事においては、修学旅行や宿泊学習などを通して、互いに助け合うことや相手を思いやることの大切さを学ぶことができました。音楽会では、これまで積み重ねてきた練習の成果を堂々と発表し、努力が形になる喜びを味わう子どもたちの姿がとても印象的でした。

3学期は、新しい年を迎えるための大切な時期です。これまでの学びや経験を生かしながら、子どもたちとともに実りある時間を過ごしていきたいと考えています。年の瀬を迎え、何かと慌ただしい時期ではありますが、どうぞ良いお年をお迎えください。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。



毎日パンジーのお世話をしました。

おいしかった焼き芋

先週金曜日、1年生、2年生、きらり学級の児童に加え、こども園の年長児も参加して、焼き芋を体験しました。当日は朝8時半頃から、地域の皆様にご協力いただき、準備が始まりました。子どもたちが芋掘りを行った畑に穴を掘り、焼き芋を行うための下準備を丁寧に進めてくださいました。

準備が整った後、子どもたちはアルミホイルに包んださつまいもを、地域の方が掘ってくださった穴に順に入れていきました。「おいしく焼けますように」と思いを込めながら作業する姿が見られました。その後、焼き上がったさつまいもが取り出され、順に子どもたちへ配されました。焼きたてのさつまいもを口にすると、「甘い。」「おいしい。」という声が聞かれ、自然と笑顔が広がりました。今回の焼き芋は、地域の方々の温かいご協力のもと、同じ畑で同じ活動を体験する貴重な機会となりました。子どもたちは、自然の恵みへの感謝とともに、地域に支えられていることを感じることができたようです。今後も、地域と共に子どもたちの学びと成長を支えていきたいと考えています。

